

新しい中学校づくりに向けた事前アンケート調査(対象:保護者)結果

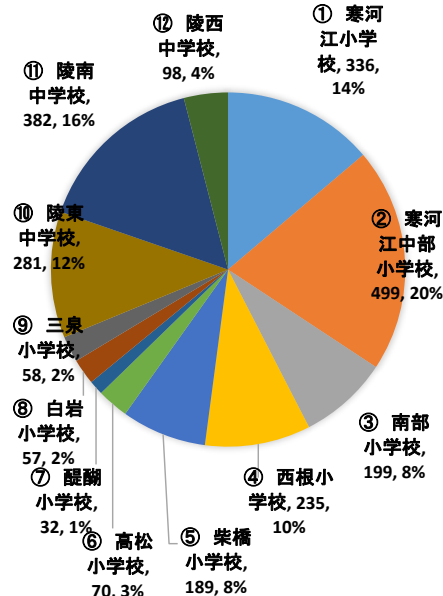
令和6年11月1日現在

対象者数:3229名 回答者数:2439名 回答率:75.5%

アンケート実施期間:令和6年10月10日～10月25日

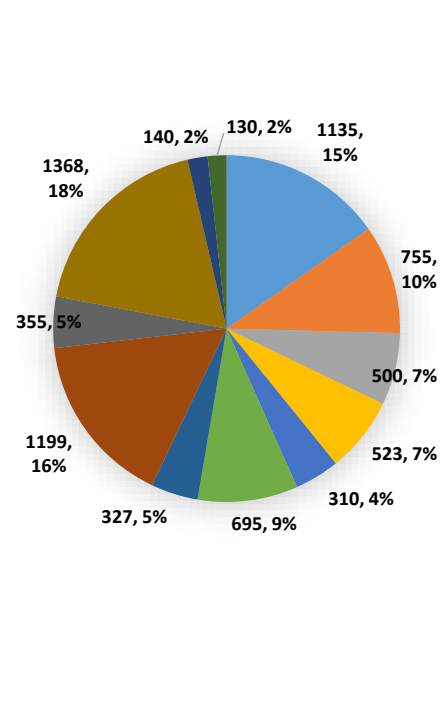
設問1：お子さんが通学する学校を教えてください。

	回答数	割合
① 寒河江小学校	336	14%
② 寒河江中部小学校	499	20%
③ 南部小学校	199	8%
④ 西根小学校	235	10%
⑤ 柴橋小学校	189	8%
⑥ 高松小学校	70	3%
⑦ 醍醐小学校	32	1%
⑧ 白岩小学校	57	2%
⑨ 三泉小学校	58	2%
⑩ 陵東中学校	281	12%
⑪ 陵南中学校	382	16%
⑫ 陵西中学校	98	4%



設問2：令和12年に寒河江市に新しい中学校が開校します。（※事務局注：現在は令和11年開校予定）
以下の施設は、新しい学校施設において、すべて大事なものだと考えています。あなたが、特に必要である、またはあると望ましいと思われる施設について、下記より選んでください。（3つまで）

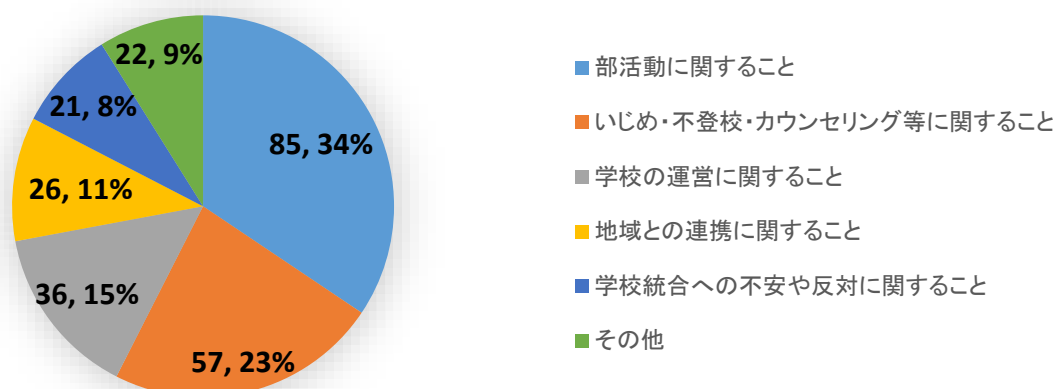
	回答数	割合
①多様な学習活動を展開できる学習空間。（高速大容量ネットワーク、LED照明、ロッカー等移動可能な家具）	1135	15%
②様々な教科等の教室の有機的な連携・分担による多様な活動の展開。（施設全体が学びの場、教室と連続する空間）	755	10%
③読書・学習・情報センターとなる学校図書館の整備。（どの教室からも利用しやすい図書館の配置）	500	7%
④設備や家具の工夫による多様な学習活動の展開・教室環境の充実。（固定式可動式プロジェクタ、大型スクリーン、移動が容易な椅子・机）	523	7%
⑤学校における働き方改革を推進し、パフォーマンスを最大化するための執務空間。（グループでの打ち合わせ共同作業等を行うスペース、移動が容易な椅子・机、休憩ができるスペース）	310	4%
⑥多様な教育的ニーズのある児童生徒への対応。（リラックススペース、広い保健室）	695	9%
⑦快適で温かみのあるリビング空間。（木材を活用した温かみのある空間、壁面の工夫やベンチ等の配置、リラックススペース）	327	4%
⑧健やかで衛生的な環境の整備。（室内の空調設備、トイレの洋式化、非接触水道栓）	1199	16%
⑨学校と地域が支え合い協働していくための共創空間。（地域の交流スペース、ソーニング、体育館、音楽室等）	355	5%
⑩安全・安心の確保。避難所としての防災機能の強化。（防犯設備、防犯カメラ、バリアフリー化、多目的トイレ、水害対策、備蓄倉庫）	1368	18%
⑪脱炭素社会の実現を目指した学校施設整備。（省エネルギー化や再生可能エネルギーの導入）	140	2%
⑫木材利用の促進。（地域材の活用）	130	2%



設問3:新しい中学校づくり（ソフト面）に関するご意見・ご要望をご記入ください。
（学校運営、地域連携、部活動など）

有効回答数（n=247）

部活動に関すること	85
いじめ・不登校・カウンセリング等に関すること	57
学校の運営に関すること	36
地域との連携に関すること	26
学校統合への不安や反対に関すること	21
その他	22



設問3についてのおもなご意見

人数が増えることで、今までなかった種類の部活動も設置していただきたい。若いうちから、競争相手と競う仕組みがあるのは素晴らしいことなので、部活動は全員が加入する仕組みにしていきたい。

中学校が統合になることにより、生徒数も多くなれば、思春期の子供達の心の問題も多様化してくるかと思います。家庭や学校との連携もしっかりできる体制や、子供たちの悩みや相談ができるような環境を整えていただけると、安心できるかと思います。心理士さんの派遣や、カウンセリング等も常にできる環境整備も考慮していただければと思います。

一年間一学年300人前後の中学校で過ごすので、それを十分ケア出来るような教師の体制(人数・専門の方)を整えておいて欲しい。生徒のケアの方に予算等つぎ込んで欲しいです。

地域と地域企業との繋がりや各学区の伝統芸能や地域文化を大切にして欲しい 将来地域に残ってもらえる環境や学習内容にして欲しい（今以上に）。

様々な小学校からの集まることになるので、先生方が子どもたち一人ひとりに目が行き届かなくなるのが心配。そして荒れるクラスも出てくるのではないかと。職員を各クラスに数人配置する。行き場のない、不登校の子たちが安心して通える場所の確保などを考えてほしい。

制服、ジャージ、バッグなどを買直さなくてもいいように統一してほしい。 お金や性の勉強を外部から講師を招いて単発ではなく継続的にしてほしい。

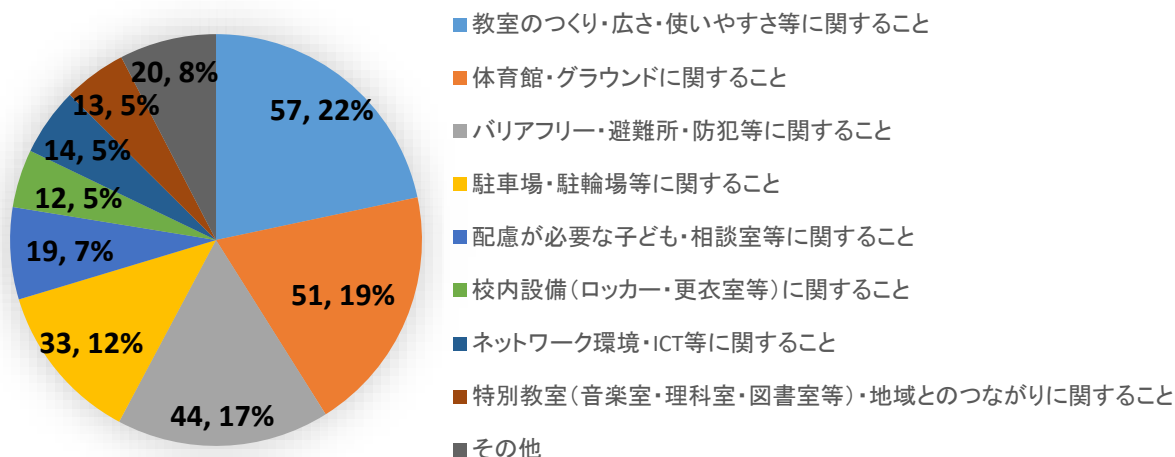
改革の中でも、多様な子どもたちのニーズに対応できる中学校にしてほしい。

いじめで悩む生徒や勉強についていけない生徒が、置いてきぼりにならないきめ細やかな教育ができる環境をお願いしたい。

設問4:新しい中学校の新校舎建設（ハード面）に関するご意見・ご要望をご記入ください。（各教室の配置、教室の広さ、グラウンドの配置、外構の工夫、必要な部屋、必要な備品など）

有効回答数（n=263）

教室のつくり・広さ・使いやすさ等に関すること	57
体育館・グラウンドに関すること	51
バリアフリー・避難所・防犯等に関すること	44
駐車場・駐輪場等に関すること	33
配慮が必要な子ども・相談室等に関すること	19
校内設備（ロッカー・更衣室等）に関すること	12
ネットワーク環境・ICT等に関すること	14
特別教室（音楽室・理科室・図書室等）・地域とのつながりに関すること	13
その他	20



設問4についてのおもなご意見

あまり仕切りのない空間、適宜ゾーニングできる、自然災害時に利用できるよう、臨機応変に対応できる場所づくりが必要と思います。

悪天候時でも取り合いにならずにランニングや基礎トレができるような廊下やアリーナの設計。窓を開けなくても館内の換気ができる設備。グラウンドや体育館などは中学校だけにとどまらず、市全体で活用できる規模。

避難所としての防災機能の強化（防犯設備、防犯カメラ、バリアフリー化、多目的トイレ、水害対策、備蓄倉庫など）。

人数が多くなることにより、授業参観などある時に駐車場の確保をお願いしたいです。

自転車置き場に屋根を全てつけてほしい。自転車置き場から昇降口まで距離を短くしてほしい。

理由があり、遅れて登校する生徒が学校に入りやすい入口。教室に入れない生徒がいつでも出入でき学べる部屋。

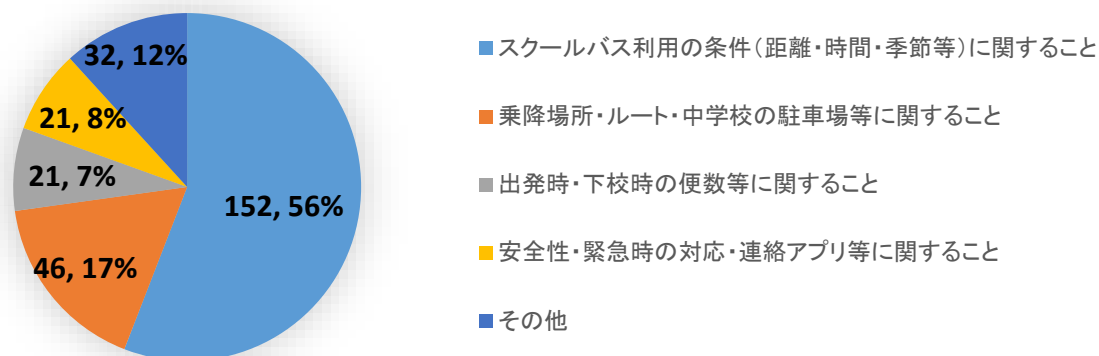
校内全体でいつでも繋がるwifi環境が必要。

地域施設と複合で、地域図書館との共有。ホール、音楽スタジオなどの地域文化施設との複合。体育館や水泳場などの共有。

設問5：新しい中学校においては、スクールバスの運用について検討をしています。スクールバスについて（適切な運用距離、移動時間の目安、乗降場所の安全性、時期による運用など）のご意見・ご要望をご記入ください。

有効回答数（n=272）

スクールバス利用の条件（距離・時間・季節等）に関すること	152
乗降場所・ルート・中学校の駐車場等に関すること	46
出発時・下校時の便数等に関すること	21
安全性・緊急時の対応・連絡アプリ等に関すること	21
その他	32



設問5についてのおもなご意見

3km以上でバス通学、未滿は自転車通学。冬季間や、雨天時などは自転車通学の生徒もバスに乘车させてほしい。

希望者のみ、通常時は5km以上、冬期間は2km以上での運用。

距離数に関係なく希望者がスクールバスを使えるといいと思います。

冬の乗降に不安がある。屋根付きのバスステーションがあればいいと思う。

昇降時に他の車が通行しても安全な場所。誰かの目が必ずある場所。

下校時間が部活や委員会活動などでバラバラになると思いますが、どの生徒も不便なく利用できればと思います。

乗車・降車履歴、遅延や事故等トラブル時の連絡方法としてアプリなど何らかのシステムの構築が必要。

スクールバスの運行状況がリアルタイムでわかるようにできないだろうか。無理であれば何分遅れていると学校から通知がくればいい。

スクールバス運用について、遅刻、早退する生徒への対応はどのように考えていますか？

スクールバスについては、一般の方が使えるような運用を考えていただければ。

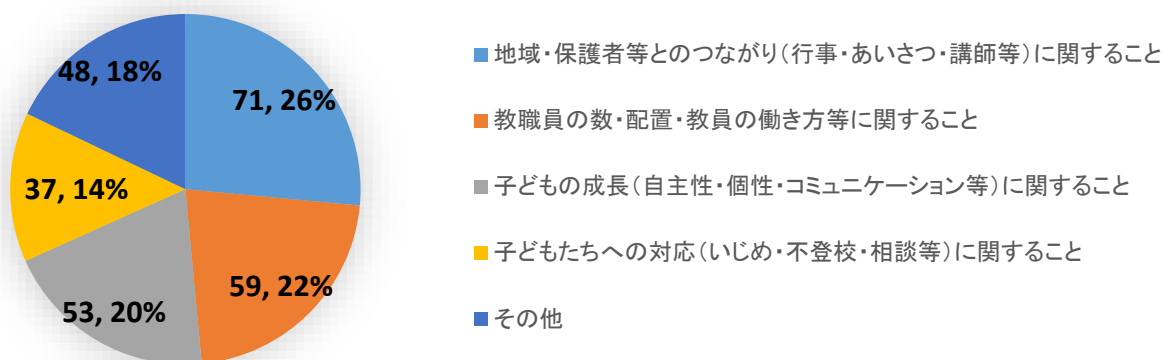
JRや民間運営のバスも利用できると良いと思います

基本的には、体力錬成のために、なるべく多くの子が徒歩または自転車通学をして欲しいです。バスにするなら、市民と共用のシステムで、公共マナーを意識し育てる場にして欲しい。

設問6:生徒に活気があり、教職員の雰囲気もよく、地域からも信頼されるような、魅力ある中学校にするには、どんな工夫があると思いますか。ご意見をご記入ください。

有効回答数 (n=268)

地域・保護者等とのつながり（行事・あいさつ・講師等）に関すること	71
教職員の数・配置・教員の働き方等に関すること	59
子どもの成長（自主性・個性・コミュニケーション等）に関すること	53
子どもたちへの対応（いじめ・不登校・相談等）に関すること	37
その他	48



設問6についてのおもなご意見

地域に開かれた学校、地域の人が関われる学校。地域の人が先生になる、話し相手になる、学習ボランティアになる、生徒が地域の活動に参加する。

あいさつがしっかり出来ることと、一人ひとりが輝けて認められる分野ができるといいと思います。まずは子ども達に教える先生方の心が安定することが大事だと思います。

統合前の良い事例や伝統等については持ち寄り、また統合による新しいビジョンに沿う事業等を検討していき、長期的な視点で、地域の信頼を獲得し、魅力ある中学校を目指してほしい。

教職員が余裕のある状態でないと、授業や保護者対応ができないと思う。大規模になるのだからきめ細やかに生徒の対応ができるように、教室に複数配置や、スクールカウンセラーの充実などを希望する。

活気ある学校にしていくためには生徒主体の学校作りをしていくといいと思います。自ら進んでやる、やりたいと思える学校にしていく必要があると思います。

魅力ある中学校というのは、子どもの自律を育む学校であると思います。また、地域にかかわるような体験活動の充実も魅力ある中学校につながると思います。

少人数制で担任の先生の目が生徒にいき届くようにしてもらいたい

これからの時代はカウンセリングも求められるかと思います。広い保健室や相談室を複数設置したり、パーティションによって、クールダウンできる環境を多くしたりしていただくとうれしいと思います。

1000人規模の中学校にする必要性が理解できない。子供たちのことを第一に考えてほしい。大規模すぎて、一人ひとりが集団に埋もれ活躍の場が少ない、目の行き届かないところでのいじめなど保護者としては不安しかありません。

男女とも同じ制服(ズボン) 夏は暑いので、ハーフパンツと半袖ポロシャツの制服。

大規模な中学校になると、他のクラスメイトの顔や名前がわからないという人も出てくると思います。学年のみんなの顔と名前は知ってるというようになってほしい。